

DHC方式のエネルギープラント及び受入設備に於ける蒸気減圧のために設計された、二次圧バランス構造の減圧弁です。

- 減圧弁の一次側に二方弁などの制御弁や大小流量計があって、減圧弁の一次側圧力が変動しても安定した減圧制御をします。
- 減圧弁を直列に使用する二段減圧方式の、2段目用減圧弁にも適しています。

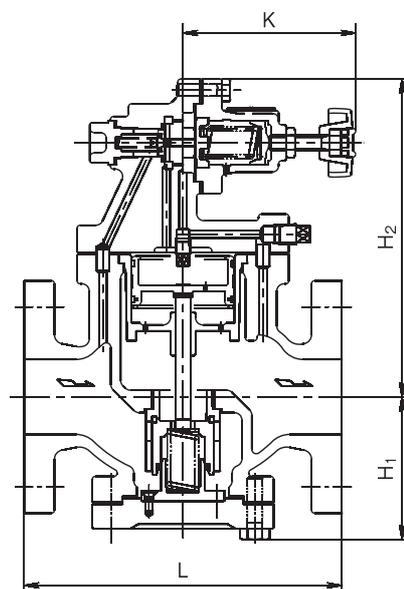


仕様及び性能

呼び径	15 ~ 250	
流体	蒸気	
一次側 蒸気	圧力	0.1 ~ 1.0MPa
	最高温度	220℃
二次側設定圧力範囲	0.03 ~ 0.2, 0.1 ~ 0.8, 0.5 ~ 0.9MPa	
Cv値	4.5d ² ~ 3.1d ² (7ページ参照)	
最大減圧比	20 : 1	
最小設定差圧	一次側圧力の 10% (最小値 0.07MPa)	
オフセット	0.03MPa 以下	
締切り昇圧	0.02MPa 以下	
最小調整可能流量	定格流量の 5%	
弁座漏れ量	定格流量の 0.05% 以下	
主要 部材 材料	弁箱	鋳鉄 ⁽¹⁾ 又は鋳鋼
	主弁体・主弁座	ステンレス鋼
	ピストン・シリンダ	ステンレス鋼
	ダイヤフラム	ステンレス鋼
	バランスピストン	ステンレス鋼
管接続	JIS10K 全面座	

注⁽¹⁾ 呼び径 15 ~ 40 の弁箱は、球状黒鉛鋳鉄となります。

構造



備考 1. 寸法・質量等は 8 ページを参照ください。
2. 呼び径選定は 7 ページを参照ください。

DHC (地域冷暖房) 方式の P260-DHC 型減圧弁配管例

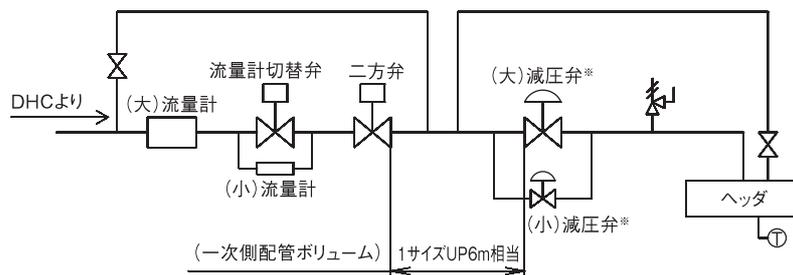
1. 親子弁

二方弁・流量計で絞られて減圧弁の一次側圧力が安定しませんから、(大)、(小) 減圧弁を並列配管する親子弁方式の配管をしてください。なお、(小) 減圧弁は (小) 流量計の最大流量以上に流せるように呼び径を選定し、(大) 減圧弁の設定圧力は (小) 減圧弁の設定圧力に対して 0.03MPa 低くなるように設定します。

2. 減圧弁一次側の配管ボリューム

減圧弁の一次側にできるだけ (大) 減圧弁の 1 サイズ UP で 6 m に相当する配管ボリュームを設けてください。

なお、二方弁が (大)、(小) 流量計の上流側に設置されている場合は (小) 流量計からの配管ボリュームを確保してください。



※減圧弁の前後には、仕切弁、圧力計、トラップ等を設置してください(9ページ参照)。